



時 計 用 語

Horological vocabulary

2022 年 5 月

一般社団法人日本時計協会

JAPAN CLOCK & WATCH ASSOCIATION

目 次

1. 目的	2
2. 引用規格及び規約、関連規格	2
3. 用語と定義	3
3. 1 一般用語	3
3. 2 時計の種類に関する用語	5
3. 3 性能に関する用語	8
3. 3. 1 精度	8
3. 3. 2 防水性能	9
3. 3. 3 耐磁性能	10
3. 3. 4 耐衝撃性能	10
3. 3. 5 その他	11
3. 4 機能に関する用語	11
3. 4. 1 時刻・電波修正	11
3. 4. 2 時間計測	13
3. 4. 3 カレンダー	14
3. 4. 4 アラーム	15
3. 4. 5 報時	15
3. 4. 6 その他	16
3. 5 要素・部品に関する用語	17
3. 5. 1 ムーブメント	17
3. 5. 2 外装	18
索引	21

1. 目的

この規約は、時計業界で用いる主な用語とその定義を定める。採用した用語はカタログ及び取扱説明書など時計の流通業者及び消費者が見る資料に掲載している用語の中で定義を明確にしておいた方がよいものを選択した。

2. 引用規格及び規約、関連規格

ISO764	耐磁ウオッチ
JIS B 7024	耐磁携帯時計－種類、性能及び試験方法
ISO1112	機能石及び非機能石
ISO1413	耐衝撃ウオッチ
JIS B 7027	耐衝撃携帯時計－衝撃性能及び試験方法
ISO3159	てんぷ式腕クロノメーター
ISO6425	ダイバーズウオッチ
JIS B 7023	潜水用携帯時計－種類及び性能
ISO6426-2	時計用語－商業技術定義
ISO10553	水晶ウオッチの精度評価方法
JIS B 7025	時計－精度表示
ISO12819	電池駆動ウオッチの電池寿命の評価方法
JIS B 7026	時計－電池寿命の表示
ISO17514	蓄光塗料－試験方法及び要求事項
ISO22810	防水ウオッチ
JIS B 7021	一般用防水携帯時計の種類及び防水性能
JIS B 7001	時計－試験方法
JIS B 7010	時計部品－名称

3. 用語と定義

備考 1. ○○時計は○○ウォッチ、○○クロックと細区分してもよい。

例：水晶時計→水晶ウォッチ、水晶クロック

備考 2. ○○time keeping instrument は ○○watch、○○clock と細区分してもよい。

備考 3. 機能に係る用語は、末尾に語“機能”を付けてもよい。

例：時差修正→時差修正機能

3. 1 一般用語

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.1.1	計時装置 time-measuring instrument	測時機	時刻の指示又は時間の測定を、個々に、又は同時に行う装置。	ISO6426-2
3.1.2	時計 timekeeping instrument		時刻を指示する計時装置。 備考 時計全般（ウォッチ、クロック）を表す英語として“timepiece”もある。	ISO6426-2
3.1.3	タイムカウンター time counter	時間計	時間を測定する計時装置。時刻は指示しない。	ISO6426-2
3.1.4	ウォッチ watch	携帯時計 〔腕時計&提時計 (懐中時計)〕	身体に携帯して使用することを主目的とする時計。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.1.5	クロック clock		一定の姿勢で使用する時計。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.1.6	機械時計 mechanical timekeeping instrument	機械式時計 メカニカル時計 メカ時計 〔機械式〕 〔ぜんまい式〕 〔てんぷ式〕	動力源、時間基準及び指示装置が機械的構造である時計。	ISO6426-2 JIS B 7001 JIS B 7027
3.1.7	電気時計 electric timekeeping instrument	〔電気式〕 〔電池式〕	電気エネルギーが動力源で、時間基準及び指示装置が機械的構造である時計。 備考 商用電源を動力源及び時間基準とする時計も含む。	ISO6426-2 JIS B 7001

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.1.8	電子時計 electronic timekeeping instrument	〔電子式〕 〔電池式〕	電気エネルギーが動力源で、電子的に制御された時間基準をもつ時計。	ISO6426-2
3.1.9	水晶時計 quartz timekeeping instrument	クォーツ時計 〔水晶式〕	水晶振動子を時間基準にもつ時計。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.1.10	ムーブメント movement		動力源、時間基準などの装置からなる時計の機械体。 備考 電子式のものをモジュールと呼ぶことがある。	ISO6426-2
3.1.11	外装 casing		ムーブメントを収容し、その固定、保護、操作、表示、外観などの役割を果たす部品（ケース、文字板、針、など）の総称。	ISO6426-2
3.1.12	型 line 又は ligne		ムーブメントの大きさを表す単位。1型が 2.256 mmに相当する。	ISO6426-2
3.1.13	機械落ち movement fitting	〔落径〕	ムーブメントのケース又は中枠とはめ合わされる部分。	ISO6426-2 JIS B 7024
3.1.14	キャリバー caliber		ムーブメントの同一性を表す型式。一般には番号と記号で表す。	ISO6426-2
3.1.15	シャブロン chablon		ムーブメントの構成部品の完全なセット。文字板、針類の有り無し、ばら又は一部組立のものがある。	ISO6426-2
3.1.16	振動数 frequency		① 1 秒当りの周期の数。ヘルツ (Hz) で示す。 例： 水晶 32,768 Hz ② てんぷ式については、1 秒又は 1 時間当りの半周期の数。半周期を 1 振動と数え、“○○振動”と表す。振動数 (Hz) の 2 倍の値となる。 例 10 振動／秒＝36,000 振動／時＝5Hz 備考 一般に、○○振動／秒を○○振動と略す。	ISO6426-2
3.1.17	うるう秒 leap second		標準時と地球自転時 (UT1) との差を±0.9 秒以内に保つために行う 1 秒ステップの調整。	

3. 2 時計の種類に関する用語

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.2.1	アナログクォーツ 時計 analogue quartz timekeeping instrument	アナログ水晶時計 〔アナログ式〕 〔AQ〕 〔機械表示式〕	指示装置が機械的（文字板、針など） 構造である水晶時計。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.2.2	デジタルクォーツ 時計 digital quartz timekeeping instrument	デジタル水晶時計 〔デジタル式〕、 〔DQ〕 〔電子表示式〕	指示装置が電子的（液晶、LEDなど） 構造である水晶時計。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.2.3	コンビネーション クォーツ時計 combination quartz timekeeping instrument	コンビネーション 水晶時計 〔コンビネーション 式〕 〔CQ〕 〔複合表示式〕	アナログクォーツ時計とデジタルク ォーツ時計の表示機能を併せもつ水 晶時計。	ISO6426-2 analogue and digital quartz timekeeping instrument (ISO)
3.2.4	腕時計 wrist watch		バンドで腕に装着する時計	
3.2.5	提時計 pocket watch	懐中時計、 ポケットウォッチ	衣服につけたり、ポケットに入れたり して持ち歩くことができる携帯時計。	
3.2.6	置時計 desk clock 又は table clock	卓上時計	机、台の上などに静置して用いる時 計。	
3.2.7	掛時計 wall clock		壁、柱などに固定して用いる時計。	
3.2.8	目覚時計 alarm clock		アラーム機能をもつ時計。	
3.2.9	トラベラークロッ ク traveler's clock 又は travel alarm clock	旅行時計	旅行などに持ち運びできるアラーム 付きの小型の時計。	
3.2.10	鳩時計 cuckoo clock	かっこう時計	毎正時や一定時間ごとに時刻を鳥の 鳴き声で知らせる時計。	

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.2.11	からくり時計 marionette clock(人 形が動作するもの) carillon clock(鐘で メロディーを奏で るもの)		設定された時刻に、メロディーと共に 文字板や人形などが動作する時計。	
3.2.12	報時時計 acoustic information clock		時計の正時、正時及び30分、正時・ 15分・30分・45分、又は1分単 位に、音で時刻を知らせる時計。	
3.2.13	ホールクロック hall clock		屋内に設置して用いる縦長の大型時 計。	
3.2.14	電波時計 radio controlled watch/clock	電波修正時計	標準電波を受信し、自動的に時刻やカ レンダー修正を行う機能をもつ時計。	
3.2.15	太陽電池時計 solar cell timekeeping instrument	光発電時計 solar-powered watch/clock	ソーラーセルを用い、光のエネルギー を動力源とする時計。	ISO6426-2
3.2.16	世界時計 world timekeeping instrument	ワールドタイムウ ォッチ/クロック	世界各地の標準時を表示できる時計。	ISO6426-2 global time (ISO)
3.2.17	多針時計 multi-hands timekeeping instrument	多軸時計 〔複雑時計〕 マルチハンズ	時針・分針・秒針以外の各種の機能表 示針をもつ時計。ただし、小秒針は含 まない。 備考 機械式の多針時計を複雑時計 ということがある。	
3.2.18	多機能時計 multifunction timekeeping instrument	〔複雑時計〕 マルチファンクシ ョン	時刻以外のタイムカウンター、アラ ームなどの機能をもつ時計。 備考 機械式の多機能時計を複雑時 計ということがある。	ISO6426-2
3.2.19	小秒針時計 timekeeping instrument with small seconds hand	スモールセコンド 時計、 サブセコンド時 計、 副秒針時計	秒針が時分針軸から離れた別の軸に なっている時計。	ISO6426-2
3.2.20	音声時計 talking watch/ clock		音声で時刻などを知らせる時計。	

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.2.21	視覚障害者対応時計 braille watch/clock	盲人時計、触読時計、点字時計	音声又は指の触覚だけで時刻が分かるようにした時計。	
3.2.22	耐ニッケルアレルギーウオッチ anti-nickel allergy watch 又は nickel allergy resistant watch		携帯時に肌に触れる部分がニッケルアレルギーを生じさせないように配慮した素材及び表面処理で構成したウオッチ。	
3.2.23	耐メタルアレルギーウオッチ anti-metal allergy watch 又は metal allergy resistant watch	耐金属アレルギーウオッチ	携帯時に肌に触れる部分が全ての金属アレルギーを生じさせないように配慮した素材及び表面処理で構成したウオッチ。	
3.2.24	トゥールビヨンウオッチ tourbillon watch		脱進機構の全パーツとその中央に調速機（てんぷ）を収めた可動ケージをもつウオッチ。がんぎかなは、固定された四番車の周りを回転する。ケージは通常、1分間で1回転し、回転しながら垂直姿勢差が最小になるように調節する。	ISO6426-2
3.2.25	カルーセルウオッチ carrousel watch		トゥールビヨンウオッチと同様の装置をもち、ケージが四番車ではなく、三番車の周りを回転するウオッチ。	ISO6426-2
3.2.26	クロノメーター chronometer		CICC（国際クロノメーター管理委員会）の管理下にある公的機関によって検定を受け、合格した高精度機械時計に与えられる称号。検定の方法及び合格水準は【ISO3159：時計－てんぷ式腕クロノメーター】で規定している。	ISO6426-2 ISO3159
3.2.27	クロノグラフ chronograph		時刻の指示の他に時間の測定もできる時計。	ISO6426-2
3.2.28	ストップウオッチ stop watch		携帯用のタイムカウンター。 備考 デジタル式で時刻表示機能を備えたものもある。	ISO6426-2
3.2.29	タイマー timer		予め設定された時間の逆算ができるタイムカウンター。	ISO6426-2

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.2.30	スケルトン時計 skeleton watch/ clock	スケルトン	外装を通して、骨格形状をしたムーブメントが見える時計。	ISO6426-2
3.2.31	衛星電波時計 satellite radio- controlled watch/clock	衛星電波修正時計 satellite synchronized (satellite- sync)watch/clock GPS 衛星電波時計	GPS(Global Positioning System)衛星等 GNSS の電波を受信して、自動的に時刻やカレンダーの修正を行う機能をもつ時計。	

3. 3 性能に関する用語

3. 3. 1 精度

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.1.1	指示差 state		時計が表示している時刻と、基準とする時計の時刻との差。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.3.1.2	歩度 rate		時計の精度を短時間に測定し、1 日当たりの進み遅れに換算した値。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.3.1.3	日差 daily rate		2 4 時間の間隔で測定した指示差の 1 日当たりの差。 注) 時計が進みならプラス (+)、遅れならマイナス (-) で表す。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.3.1.4	月差 monthly rate		1 ヶ月の進み遅れの累積値。	ISO6426-2 JIS B 7025
3.3.1.5	平均月差		1 年を通して測定した月差の平均値	JIS B 7025
3.3.1.6	年差 annual rate		1 年間の進み遅れの累積値。	ISO6426-2 JIS B 7025
3.3.1.7	ドリフト drift		歩度又は、日差の経時的な変化率。ある日測定した歩度又は日差と、ある期間隔てて同一の条件で測定した歩度又は日差の単位時間当りの差で表す。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.3.1.8	緩急 regulation		時計の精度を調整すること。	ISO6426-2

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.1.9	論理緩急 theoretical regulation	logical regulation	水晶振動子の周波数を調整せず、分周回路の一部でパルスを加減して調整する緩急方法。	
3.3.1.10	温度補正 thermal compensation		時計及び付加機能の精度に及ぼす温度変化の影響を補正すること。	ISO6426-2
3.3.1.11	作動温度範囲 operational temperature range	動作温度範囲	(水晶) 時計が作動する温度範囲。	
3.3.1.12	使用温度範囲 usage temperature range		安定した性能が維持される温度範囲。	
3.3.1.13	携帯精度 normal usage accuracy		気温 5℃～35℃の環境で 1 日最低 8 時間以上ウォッチを腕に着けている時の精度。通常ウォッチはこの状態で最も精度が安定するように調整されている。	
3.3.1.14	日較差 daily variation in daily rate		ある日測定した歩度又は日差と翌日同一の条件で測定した歩度又は日差との差で表す。	JIS B 7001

3. 3. 2 防水性能

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.2.1	防水性 water resistance	〔防水時計〕	外部から時計のケース内へ、水・汗などが侵入することを防ぐ特性。	ISO6426-2 ISO22810 JIS B 7001 JIS B 7021
3.3.2.2	非防水 non-water resistant	〔非防水時計〕	防水性をもたない性能。	ISO6426-2
3.3.2.3	日常生活用防水 water resistant for daily use	〔日常生活用防水時計〕	日常生活での汗や洗顔のときの水滴・雨などに耐える性能。 検査方法と要求事項は【JIS B 7021 一般用防水携帯時計及び、ISO22810 防水ウォッチ】で規定している。	JIS B 7021

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.2.4	日常生活用強化防水 enhanced water resistant for daily use	〔日常生活用強化防水時計〕	水泳など水中での使用が可能な性能。検査方法と要求事項は【JIS B 7021 一般用防水携帯時計及び、ISO 22810 防水ウォッチ】で規定している。	JIS B 7021
3.3.2.5	スクーバ潜水用防水 water resistant for scuba diving	空気潜水用防水	自給気式水中呼吸装置（SCUBA）を使用する浅海潜水に耐える性能。検査方法と要求事項は【JIS B 7023 潜水用携帯時計及び、ISO6425 ダイバーズウォッチ】で規定している。	ISO6425 JIS B 7023
3.3.2.6	飽和潜水用防水 water resistant for saturation diving	混合ガス潜水用防水 〔飽和潜水時計〕	ヘリウムなどの不活性ガスと酸素から成る高圧混合ガスを呼吸気体として用いる深海潜水で最低200mの潜水に耐える性能。検査方法と要求事項は【JIS B 7023 潜水用携帯時計及び、ISO6425 ダイバーズウォッチ附属書 A】で規定している。	ISO6425 JIS B 7023
3.3.2.7	潜水用防水 water resistant for diving	〔潜水時計〕 〔ダイバーズウォッチ〕	スクーバ潜水用防水と飽和潜水用防水の総称。	

3.3.3 耐磁性能

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.3.1	耐磁性 magnetic resistance	〔耐磁時計〕 〔強化耐磁時計〕	時計が、日常の使用中に受ける程度の磁場に耐える特性。	ISO764 JIS B 7001 JIS B 7024
3.3.3.2	磁気シールド magnetic shield		外部磁場からムーブメント（特にモーター）を保護する性能。	ISO6426-2

3.3.4 耐衝撃性能

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.4.1	耐衝撃性 shock resistance	〔耐衝撃時計〕 〔shock-resistant watch〕	時計が、日常の使用中に受ける程度の衝撃に耐える特性。	ISO6426-2 ISO1413 JIS B 7001 JIS B 7027

3. 3. 5 その他

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.3.5.1	電池寿命 practical battery life		所定の電池を時計に組み込み駆動を開始してから、標準的な使用状態において時計が停止又は電氣的表示が判読不可能となるまでの期間。	ISO6426-2 ISO12819 JIS B 7026
3.3.5.2	持続時間 autonomy	power reserve	時計を始動してから運転が停止するまでの時間。 備考 ISO6426-2 では、“autonomy”、“power reserve” 個別に定義されているが、同義語追加に当たり、ISO6426-2 での定義を確認し追加した。	ISO6426-2 JIS B 7001

3. 4 機能に関する用語

3. 4. 1 時刻・電波修正

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.1.1	秒帰零 seconds zero reset		秒の指示が零（ゼロ）位置に急速に戻る機能。秒帰零は、時報に秒の指示を合わせることを可能にする。	ISO6426-2
3.4.1.2	復針 hands reset to original position		設定された位置に時分針などが急速に戻る機能。	ISO6426-2
3.4.1.3	時刻早修正 quick correction of time		時分秒の指示の進み遅れを急速に正又は逆回転により修正する機能。	ISO6426-2
3.4.1.4	時差修正 quick correction function of time difference		時計の動きを止めずに、時間単位で時刻修正が可能な機能。	
3.4.1.5	秒針規正 seconds hand stop	秒針停止	りゅうず、ボタンなどの操作によって秒針を一時的に停止する機能。	ISO6426-2
3.4.1.6	デュアルタイム dual time		二つの異なった時刻を表示する機能。	ISO6426-2
3.4.1.7	基準位置 reference position		時刻等を正しく表示するための基準となる針の位置	

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.1.8	強制受信 manual reception	手動受信 強制時刻修正	ボタン等の操作によって時刻情報電波を受信して時刻を合わせること。	
3.4.1.9	自動受信 automatic reception	定時受信 定時自動受信	ある一定の条件、もしくは既定の時刻に自動的に時刻情報電波を受信して時刻を合わせること。	
3.4.1.10	自動選局機能 automatic tuning function	自動選択機能 [auto tuning]	仕様の異なる標準電波を自動的に選択し、受信する機能。	
3.4.1.11	受信状態表示機能 reception level display function		時刻情報電波の受信状態を表示する機能。	
3.4.1.12	受信結果表示機能 reception result confirmation function	受信確認表示機能	時刻情報電波を受信し、時刻を合わせられたかどうかの結果を表示する機能。	
3.4.1.13	受信 ON/OFF 機能 reception ON/OFF function	機内モード	時刻情報電波の受信の ON/OFF を選択する機能。	
3.4.1.14	標準電波 standard-time and frequency-signal emission	standard-time electric wave 又は standard radio wave	タイムコード化された標準時の時刻情報を標準周波数にのせて、送信される電波。	
3.4.1.15	衛星電波	GPS 衛星電波 GPS 電波	GPS(Global Positioning System)衛星等 GNSS から発信されている電波。	
3.4.1.16	福島長波局 Fukushima low frequency office	福島局（東局） Fukushima signal	国立研究開発法人情報通信研究機構の「おおたかどや山標準電波送信所」（40 kHz）	
3.4.1.17	九州長波局 Kyushu low frequency office	九州局（西局） Kyushu signal	国立研究開発法人情報通信研究機構の「はがね山標準電波送信所」（60 kHz）	
3.4.1.18	サマータイム ON/OFF 選択機能 daylight saving time ON/OFF selection function	サマータイム ON/OFF 機能 DST ON/OFF	夏時間の ON/OFF を選択する機能	

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.1.19	マルチバンド multiband	マルチバンド受信 マルチ受信 多局受信	複数の標準電波を受信する機能	
3.4.1.20	針位置自動補正機能	針自動補正機能 針位置自動修正機能	一定時間ごとに針位置をチェックし、衝撃や磁気など外部からの影響で針がずれた場合に自動的に補正して正しい時刻を保持する機能。	
3.4.1.21	ホームタイム/ローカルタイム入替機能		時計のボタン/リゅうず操作または、スマートフォンのアプリケーションソフトの操作により、ホームタイムとローカルタイムを入れ替える機能。	
3.4.1.22	GMT 機能		時計と 24 時計がそれぞれ別の時刻を示すことによって、時差のある 2 つのタイムゾーンの時刻を表示することができる機能。 注 GMT とは、かつて世界標準時だった Greenwich Mean Time の略。	

3. 4. 2 時間計測

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.2.1	潜水時間表示計 diving time indicator	タイムプリセレクト ティング装置 time preselecting device	回転ベゼル・数値表示装置などによって時間測定ができる装置。	ISO6426-2 JIS B 7023
3.4.2.2	音声タイマー sound timer		スタートから設定時間ごとに経過時間などを音声で知らせる機能。	ISO6426-2
3.4.2.3	オートクロノグラフ automatic chronograph	〔オートクロノ〕 〔auto chronograph〕 〔auto chrono〕	タイマーとストップウォッチの両機能をもち、タイマーが終了すると自動的に時間経過測定が作動する機能。	
3.4.2.4	スプリットタイム split-time counter		同一の起点からの経過時間を順次測定し、時間測定を継続しながら表示できる機能。	ISO6426-2
3.4.2.5	ラップタイム lap-time counter		前の経過時間の測定が終わる瞬間を起点として、次の経過時間の測定ができる機能。	ISO6426-2

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.2.6	タキメーター tachymeter		一定区間を走行した時間を測定し、その時間からおおよその平均時速を換算表示する機能。	
3.4.2.7	潜水ログデータ log data		潜水開始時刻、浮上時刻、最大深度、潜水時間、潜水回数、平均水深、日付などダイビングの記録。	
3.4.2.8	スプリット セコンド split second	ラトラパンテ	クロノグラフの一種で、2本の針でふたつの計測時間を表示できる機能。	

3. 4. 3 カレンダー

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.3.1	カレンダー calendar	〔カレンダー付〕 〔カレンダー時計〕	日付、曜日、月、年などを表示する機能。	ISO6426-2
3.4.3.2	オートカレンダー auto calendar	アニユアルカレンダー 年次カレンダー	うるう年の2月29日を除き、毎月末の日付修正を必要としない機能。	ISO6426-2
3.4.3.3	フルオートカレンダー full auto calendar	パーペチュアルカレンダー 万年カレンダー	うるう年の2月29日を含み、毎月末の日付修正を必要としない機能。	ISO6426-2
3.4.3.4	ムーンフェイズ moon phase	月齢	月の満ち欠けを表示する機能。	ISO6426-2
3.4.3.5	カレンダー早修正 quick calendar correction		日付、曜日、月などを迅速に修正できる機能。	ISO6426-2
3.4.3.6	リバースカレンダー reverse calendar	レトログラードカレンダー	日付を扇形状に表示し、月末に又は操作により日針が急速に目盛の最初に戻る機能。	ISO6426-2
3.4.3.7	サン アンド ムーン sun and moon		昼と夜を表示する機能	

3. 4. 4 アラーム

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.4.1	アラーム alarm		音や振動などにより、時刻や注意が必要なことを知らせる機能。 備考 “アラーム”の前に音の種類をつけてアラームの種類として用いることがある。 例) メロディー音アラーム、電子音アラーム、ベル音アラーム、合成音アラームなど	
3.4.4.2	デイリー アラーム daily alarm		セット時刻が解除されない限り、毎日設定時刻に鳴るアラーム機能。	ISO6426-2
3.4.4.3	ワンショット アラーム one-shot alarm	ワンタッチアラーム クイックアラーム	セットしたアラームが一度鳴るとそのアラームの設定が解除されるアラーム機能。	ISO6426-2
3.4.4.4	スヌーズ snooze		アラームを停止しても短時間後に、再びアラームが鳴る機能。	ISO6426-2
3.4.4.5	マルチアラーム multi alarm		複数のアラーム設定ができる機能	

3. 4. 5 報時

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.5.1	報時 acoustic information		時刻情報を音響的に与える装置 正時を知らせるものを正時打ち、正時及び30分を知らせるものを半打ち、正時、15分、30分及び45分を知らせるものを四所（よどころ）打ちという。	ISO6426-2 JIS B 7001
3.4.5.2	報時鳴止め striking shut off		特定の時間、自動又は任意に時報の鳴りを止めることができる機能。	
3.4.5.3	リピーター repeater		操作によって現在時刻（時間、30分、15分、又は1分単位で）を音で知らせる機能。	ISO6426-2
3.4.5.4	グランドストライク grand strike		正時および15分ごとに自動的に現在時刻を音で知らせ、かつリピーターのように操作によって現在時刻を音で知らせる機能。	ISO6426-2
3.4.5.5	ソヌリ sonuri striking mechanism		時計の正時、正時及び30分、又は正時、15分、30分及び45分に、機械的に現在時刻を音で時刻を知らせるウオッチ機能。	

3. 4. 6 その他

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.6.1	自動巻 automatic	〔自動巻時計〕	腕の動きによってぜんまいを自動的に巻き上げる機能。	ISO6426-2
3.4.6.2	「耐振軸受 (shock-absorber)」を 3.5.1.10 項へ移動のため空番。			
3.4.6.3	システムリセット system reset	イニシャルセット 〔A C〕 オールリセット	CPU などの IC を組み込んだ時計で、電池交換時やトラブル発生時に時計の各種機能を初期状態に戻す機能	ISO6426-2
3.4.6.4	モード mode		多機能時計で、時刻・時間測定・アラームなどのそれぞれの機能を表示・操作できる状態を示す用語。	ISO6426-2
3.4.6.5	オートリターン auto return		基本モード以外のモードにあったとき、一定時間外部操作が行われない場合、自動的に基本モードに復帰する機能。	ISO6426-2
3.4.6.6	パワーリザーブ インジケータ power reserve indicator	充電量表示 バッテリー インジケータ バッテリー残量 インジケータ	充電装置をもつクォーツ式時計において充電量の目安を表示する機能。	ISO6426-2 charge level indicator (ISO)
			機械式時計のぜんまいの巻き上げ残量を表示する機能	
3.4.6.7	電池寿命切れ予告 表示 battery life indicator	〔B L D〕	電池容量が少なくなって電池交換の時期が来たことを知らせる機能。	ISO6426-2 indication of end of battery life
3.4.6.8	メロディー運針 rhythmical motion		一定時刻に又は操作によりメロディーが鳴り、それに合わせて針がリズムカルに運針する機能。	
3.4.6.9	スイープ運針 sweep motion second 又は sweeping motion second	スイープセコンド 連続運針 連続秒針	連続して流れるような秒針の動き。	
3.4.6.10	ステップ運針 step motion second 又は stepping motion second	ステップセコンド ステップ秒針	1 秒ごとの区切りがある秒針の動き。	

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.4.6.11	サウンドモニター sound monitor	サウンドデモンストレーション アラームモニター	操作により随時アラーム音などを鳴らすことのできる機能。	
3.4.6.12	ペースメーカー pace maker		設定した任意の時間間隔で音を出す機能。	
3.4.6.13	操作確認音 beep sound		ボタン操作などの操作が確実に行われたことを音で知らせる機能。	
3.4.6.14	自動巻発電 automatic power generating system	〔自動巻発電時計〕	時計が動かされるたびに自動的に発電及び充電を行う機能。	
3.4.6.15	過充電防止 overcharge prevention function		二次電池などへの充電し過ぎを防止する機能。	
3.4.6.16	充電切れ予告機能 energy depletion forewarning function	エネルギー切れ 予告機能 バッテリー充電 警告機能 充電警告機能	充電装置をもつ時計において、充電量が低下して、間もなく時計が止まり充電量が不足していることを予告する機能。	
3.4.6.17	パワーセーブ機能 power save function 又は energy save function	パワーセービング 機能、 節電機能	時刻表示等一部の動作を停止し、節電状態になる機能。 節電状態が解除されると現在の時刻等を表示し、元の状態に復帰する。	
3.4.6.18	ライト light	照明	EL や LED などの発光素子により文字板や液晶パネル等の表示を照明する機能。	
3.4.6.19	充電時間 charging time		充電装置を持つ時計において充電に必要な時間の目安。	
3.4.6.20	スマートフォン探索機能		時計からの操作でスマートフォン等を鳴らしたり、振動させる機能。	

3. 5 要素・部品に関する用語

3. 5. 1 ムーブメント

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.1.1	ステップモーター stepping motor		電気パルスにより間欠的に回転するモーター。	ISO6426-2

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.1.2	巻真 winding stem		時計のぜんまいの巻き上げ、針の位置修正、カレンダーの修正などを行う操作軸。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.1.3	巻真 setting stem		時計の針の位置修正、カレンダーの修正などを行う操作軸。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.1.4	機能石 jewel	〔非機能石〕	摩擦を安定させ、接触面の摩耗を減らすために軸受その他に用いる石。 【ISO 1112 ・機能石及び非機能石】で規定している。	ISO6426-2 ISO1112
3.5.1.5	トリマー trimmer	トリマーコンデンサー	水晶振動子を含む発振回路の周波数調整を行う可変容量コンデンサー。	ISO6426-2
3.5.1.6	モニター用電池 monitor battery		工場出荷時点で組み込まれている電池。電池寿命は保証対象外。	
3.5.1.7	太陽電池 solar cell	ソーラーセル	光エネルギーを電気エネルギーに変換する素子。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.1.8	二次電池 secondary battery 又は rechargeable battery	充電式電池 蓄電池	繰り返し充放電が可能な化学反応を利用した電源用部品。	ISO6426-2 accumulator (ISO の用語) JIS B 7010
3.5.1.9	キャパシター capacitor	コンデンサー	繰り返し充放電が可能な物理現象を利用した電源用部品。	JIS B 7010
3.5.1.10	耐振軸受 shock-absorber	耐衝撃軸受	衝撃から軸を保護する機能をもつ軸受。	ISO6426-2
3.5.1.11	脱進機 escapement		テンプへのエネルギー伝達と、テンプの振動を回転運動に変換する装置	ISO6426-2

3. 5. 2 外装

1) ケース部

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.2.1	ケース case		表示部・バンド部を除く、胴・ガラス・裏ぶた・などの外装部品一式。	ISO6426-2 JIS B 7010

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.2.2	ワンピースケース one-piece case		胴と裏ぶたが一体化した構造のケース。	ISO6426-2
3.5.2.3	シースルーケース バック see-through case back	シースルーバック 〔シースルー〕	ムーブメントが見えるように透明または透明部品がはめ込まれている裏ぶた。	
3.5.2.4	回転ベゼル rotating bezel		主として目盛を記載している縁で、回転によって、時間、方位などを知らせることのできる部品。 備考 一方向にのみ回転する構造のものを、逆回転防止ベゼル（One way rotating bezel）という。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.2.5	りゅうず crown		時刻、カレンダーセットなどを回転などによって行う外部操作部材。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.2.6	ねじロックりゅうず screw down crown	ねじロック式りゅうず	防水性を高め、誤操作を防止するため、ねじによりケースに固定されるりゅうず。	ISO6426-2
3.5.2.7	ボタン push button	プッシュボタン	時刻、カレンダーなどのセットをプッシュなどによって行う外部操作部材。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.2.8	ねじロックボタン screw down push button	ねじロックプッシュボタン	防水性を高め、誤操作を防止するため、ねじによりケースに固定されるボタン。	ISO6426-2
3.5.2.9	リング ring	ダイヤルリング 見返しリング	保持・固定の機能を持たないリング状の部品。リングの前に使用箇所を表す語を付けて個別部品名称として用いる。	
3.5.2.10	耐磁板 magnetic shield plate		外部磁界を吸収し、ムーブメント内への磁界の流入を減少させる板状の部品。	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.2.11	エスケープバルブ escape valve		飽和潜水の時に時計内に入り込んだヘリウムを排出させるバルブ	

2) 表示部

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.2.12	文字板 dial		ムーブメントに取り付け、時に関する 情報を示す目盛、マーク等を持つ部品	ISO6426-2 JIS B 7010
3.5.2.13	蓄光 photoluminescence	蓄光塗料	光のエネルギーを貯え、針、目盛など を光らせる素材。	ISO17514
3.5.2.14	目盛りリング indicator ring	固定目盛りリング 回転目盛りリング	目盛を持つリング状の表示部品	JIS B 7010

3) バンド部

項目 番号	用語 対応英語	同義語 〔派生語・略語〕	定義	引用規格
3.5.2.15	美錠 buckle		バンド部外端に取り付け、つく棒によ ってもう一方のバンド部と連結され、 バンド全体の長さを調整する機能を もつ部品。	JIS B 7010
3.5.2.16	中留 clasp		1 2 時側バンドと 6 時側バンドを連 結する部品。バンドの長さを調整する 機能をもつものもある。	JIS B 7010

用語索引（五十音順）

【あ】

- 3.2.1 アナログクォーツ時計
- 3.4.4.1 アラーム

【う】

- 3.1.4 ウォッチ
- 3.1.17 うるう秒
- 3.2.4 腕時計

【え】

- 3.2.31 衛星電波時計
- 3.4.1.15 衛星電波
- 3.5.2.11 エスケープバルブ

【お】

- 3.4.3.2 オートカレンダー
- 3.4.2.3 オートクロノグラフ
- 3.4.6.5 オートリターン
- 3.2.6 置時計
- 3.4.2.2 音声タイマー
- 3.2.20 音声時計
- 3.3.1.10 温度補正

【か】

- 3.1.11 外装
- 3.5.2.4 回転ベゼル
- 3.4.6.15 過充電防止
- 3.1.12 型
- 3.2.7 掛時計
- 3.2.11 からくり時計
- 3.2.25 カラーセルウォッチ
- 3.4.3.1 カレンダー
- 3.4.3.5 カレンダー早修正

- 3.3.1.8 緩急

【き】

- 3.1.13 機械落ち
- 3.1.6 機械時計
- 3.4.1.7 基準位置
- 3.5.1.4 機能石
- 3.5.1.9 キャパシター
- 3.1.14 キャリバー
- 3.4.1.17 九州長波局
- 3.4.1.8 強制受信

【く】

- 3.4.5.4 グランドストライク
- 3.1.5 クロック
- 3.2.27 クロノグラフ
- 3.2.26 クロノメーター

【け】

- 3.1.1 計時装置
- 3.3.1.13 携帯精度
- 3.5.2.1 ケース
- 3.3.1.4 月差

【こ】

- 3.2.3 コンビネーションクォーツ時計
- 3.2.19 小秒針時計

【さ】

- 3.4.6.11 サウンドモニター
- 3.4.1.18 サマータイム ON/OFF 選択機能
- 3.3.1.11 作動温度範囲
- 3.2.5 提時計
- 3.4.3.7 サン アンド ムーン

[し]		[せ]	
3.5.2.3	シースルーケースバック	3.2.16	世界時計
3.4.1.22	GMT 機能	3.4.2.1	潜水時間表示計
3.2.21	視覚障害者対応時計	3.3.2.7	潜水用防水
3.3.3.2	磁気シールド	3.4.2.7	潜水ログデータ
3.4.1.3	時刻早修正	[そ]	
3.4.1.4	時差修正	3.4.6.13	操作確認音
3.3.1.1	指示差	3.4.5.5	ソヌリ
3.4.6.3	システムリセット	[た]	
3.3.5.2	持続時間	3.3.3.1	耐磁性
3.4.1.9	自動受信	3.5.2.10	耐磁板
3.4.1.10	自動選局機能	3.3.4.1	耐衝撃性
3.4.6.1	自動巻	3.5.1.10	耐振軸受
3.4.6.14	自動巻発電	3.2.22	耐ニッケルアレルギーウォッチ
3.1.15	シャブロン	3.2.29	タイマー
3.4.6.16	充電切れ予告機能	3.1.3	タイムカウンター
3.4.6.19	充電時間	3.2.23	耐メタルアレルギーウォッチ
3.4.1.13	受信ON／OFF機能	3.5.1.7	太陽電池
3.4.1.12	受信結果表示機能	3.2.15	太陽電池時計
3.4.1.11	受信状態表示機能	3.2.18	多機能時計
3.3.1.12	使用温度範囲	3.4.2.6	タキメーター
3.2.19	小秒針時計	3.2.17	多針時計
3.1.16	振動数	3.5.1.11	脱進機
[す]		[ち]	
3.4.6.9	スイープ運針	3.5.2.13	蓄光
3.1.9	水晶時計	[て]	
3.3.2.5	スクーバ潜水用防水	3.4.4.2	デイリーアラーム
3.2.30	スケルトン時計	3.2.2	デジタルクォーツ時計
3.4.6.10	ステップ運針	3.4.1.6	デュアルタイム
3.5.1.1	ステップモーター	3.1.7	電気時計
3.2.28	ストップウォッチ	3.1.8	電子時計
3.4.4.4	スヌーズ	3.3.5.1	電池寿命
3.4.2.8	スプリットセコンド		
3.4.2.4	スプリットタイム		
3.4.6.20	スマートフォン探索機能		

3.4.6.7	電池寿命切れ予告表示		
3.2.14	電波時計	[ふ]	
		3.4.1.16	福島長波局
[と]		3.4.1.2	復針
3.2.24	トゥールビヨンウォッチ	3.4.3.3	フルオートカレンダー
3.1.2	時計		
3.2.9	トラベラークロック	[へ]	
3.3.1.7	ドリフト	3.4.6.12	ペースメーカー
3.5.1.5	トリマー	3.3.1.5	平均月差
[な]			
3.5.2.16	中留	[ほ]	
		3.4.5.1	報時
[に]		3.2.12	報時時計
3.5.1.8	二次電池	3.4.5.2	報時鳴止め
3.3.1.14	日較差	3.3.2.1	防水性
3.3.1.3	日差	3.3.2.6	飽和潜水用防水
3.3.2.4	日常生活用強化防水	3.2.13	ホールクロック
3.3.2.3	日常生活用防水	3.5.2.7	ボタン
[ね]		3.3.1.2	歩度
3.5.2.8	ねじロックボタン	3.4.1.21	ホームタイム/ローカルタイム
3.5.2.6	ねじロックりゅうず	入替機能	
3.3.1.6	年差	[ま]	
		3.5.1.2	巻真
[は]		3.5.1.3	巻真
3.2.10	鳩時計	3.4.4.5	マルチアラーム
3.4.6.17	パワーセーブ機能	3.4.1.19	マルチバンド
3.4.1.20	針位置自動補正機能		
3.4.6.6	パワーリザーブインジケーター	[む]	
		3.1.10	ムーブメント
[ひ]		3.4.3.4	ムーンフェイズ
3.5.2.15	美錠		
3.3.2.2	非防水	[め]	
3.4.1.1	秒帰零	3.4.6.8	メロディー運針
3.4.1.14	標準電波	3.2.8	目覚時計
3.4.1.5	秒針規正	3.5.2.14	目盛りリング

[も]

- 3.4.6.4 モード
- 3.5.2.12 文字板
- 3.5.1.6 モニター用電池

[ら]

- 3.4.2.5 ラップタイム
- 3.4.6.18 ライト

[り]

- 3.4.3.6 リバースカレンダー
- 3.4.5.3 リピーター
- 3.5.2.5 りゅうず
- 3.5.2.9 リング

[ろ]

- 3.3.1.9 論理緩急

[わ]

- 3.4.4.3 ワンショットアラーム
- 3.5.2.2 ワンピースケース

同義語、[派生語・略語]
(五十音順)

[あ]

- 3.2.1 [アナログ式]
- 3.2.1 アナログ水晶時計
- 3.4.3.2 アニュアルカレンダー
- 3.4.6.11 アラームモニター

[い]

- 3.4.6.3 イニシャルセット

[う]

- 3.1.4 [腕時計&提時計(懐中時計)]

[え]

- 3.4.6.16 エネルギー切れ予告機能
- 3.2.31 衛星電波修正時計

[お]

- 3.4.2.3 オートクロノ
- 3.1.13 [落径]
- 3.4.6.3 オールリセット

[か]

- 3.2.5 懐中時計
- 3.2.10 かつこう時計
- 3.4.3.1 [カレンダー付]
- 3.4.3.1 [カレンダー時計]
- 3.5.2.14 回転目盛りリング

[き]

- 3.1.6 [機械式]
- 3.1.6 機械式時計

- 3.2.1 [機械表示式]

- 3.4.1.13 機内モード

- 3.3.3.1 [強化耐磁時計]

- 3.4.1.17 九州局 (西局)

- 3.4.1.8 強制時刻修正

[く]

- 3.4.4.3 クイックアラーム

- 3.3.2.5 [空気潜水時計]

- 3.3.2.5 空気潜水用防水

- 3.1.9 クオーツ時計

[け]

- 3.1.4 携帯時計

- 3.4.3.4 月齢

[こ]

- 3.3.2.6 混合ガス潜水用防水

- 3.5.1.9 コンデンサー

- 3.2.3 [コンビネーション式]

- 3.2.3 コンビネーション水晶時計

- 3.5.2.14 固定目盛りリング

[さ]

- 3.4.6.11 サウンドデモンストレーション

- 3.2.19 サブセコンド時計

- 3.4.1.18 サマータイム ON/OFF 機能

[し]

- 3.5.2.3 シースルー

- 3.5.2.3 シースルーバック

- 3.1.3 時間計

- 3.4.1.10 自動選択機能

- 3.4.6.1 [自動巻時計]

- 3.4.6.14 [自動巻発電時計]

- 3.4.1.15 GPS 衛星電波 GPS 電波

- 3.2.31 GPS 衛星電波時計

3.5.1.8	充電式電池		
3.4.6.6	充電量表示	[ち]	
3.4.6.16	充電警告機能	3.5.2.13	蓄光塗料
3.4.1.12	受信確認表示機能	3.5.1.8	蓄電池
3.4.1.8	手動受信		
3.4.6.18	照明	[て]	
3.2.21	触読時計	3.4.1.9	定時受信
		3.4.1.9	定時自動受信
[す]		3.2.2	[デジタル式]
3.4.6.9	スワイプセコンド	3.2.2	デジタル水晶時計
3.1.9	[水晶式]	3.1.7	[電気式]
3.2.30	スケルトン	3.1.8	[電子式]
3.4.6.10	ステップセコンド	3.2.21	点字時計
3.4.6.10	ステップ秒針	3.2.2	[電子表示式]
3.2.19	スモールセコンド時計	3.1.7	[電池式]
		3.1.8	[電池式]
[せ]		3.2.14	電波修正時計
3.4.6.17	節電機能	3.1.6	[てんぷ式]
3.3.2.7	[潜水時計]		
3.1.6	[ぜんまい式]	[と]	
		3.3.1.11	動作温度範囲
[そ]		3.5.1.5	トリマーコンデンサー
3.5.1.7	ソーラーセル		
3.1.1	測時機	[に]	
		3.3.2.4	[日常生活用強化防水時計]
[た]		3.3.2.3	[日常生活用防水時計]
3.4.2.1	タイムプリセレクトティング装置		
3.5.2.9	ダイヤルリング	[ね]	
3.2.23	耐金属アレルギーウオッチ	3.5.2.6	ねじロック式りゅうず
3.3.3.1	[耐磁時計]	3.5.2.8	ねじロックプッシュボタン
3.3.4.1	[耐衝撃時計]	3.4.3.2	年次カレンダー
3.5.1.10	耐衝撃軸受		
3.3.2.7	[ダイバーズウオッチ]	[は]	
3.4.1.19	多局受信	3.4.1.20	針自動補正機能、 針位置自動修正機能
3.2.6	卓上時計	3.4.6.6	バッテリーインジケーター
3.2.17	多軸時計		

3.4.6.6	バッテリー残量インジケーター	[め]	
3.4.6.16	バッテリー充電警告機能	3.1.6	メカ時計
3.4.3.3	パーペチュアルカレンダー	3.1.6	メカニカル時計
3.4.6.17	パワーセービング機能		
		[も]	
[ひ]		3.2.21	盲人時計
3.2.15	光発電時計		
3.5.1.4	[非機能石]	[ら]	
3.3.2.2	[非防水時計]	3.4.2.8	ラトラパンテ
3.4.1.5	秒針停止		
		[り]	
[ふ]		3.2.9	旅行時計
3.2.3	[複合表示式]		
3.2.17	[複雑時計]	[れ]	
3.2.18	[複雑時計]	3.4.3.6	レトログランドカレンダー
3.4.1.16	福島局（東局）	3.4.6.9	連続運針
3.2.19	副秒針時計	3.4.6.9	連続秒針
3.5.2.7	プッシュボタン		
		[わ]	
[ほ]		3.2.16	ワールドタイムウオッチ／クロック
3.3.2.1	[防水時計]	3.4.4.3	ワンタッチアラーム
3.3.2.6	[飽和潜水時計]		
3.2.5	ポケットウオッチ		
[ま]			
3.2.17	マルチハンズ		
3.2.18	マルチファンクション		
3.4.1.19	マルチ受信		
3.4.1.19	マルチバンド受信		
3.4.3.3	万年カレンダー		
[み]			
3.5.2.9	見返しリング		

用語・対応英語、同義語〔派生語・略語〕
索引（アルファベット順）

[A]

3.4.6.3 [AC]
3.4.5.1 acoustic information
3.2.12 acoustic information clock
3.4.4.1 alarm
3.2.8 alarm clock
3.2.1 analogue quartz
timekeeping instrument
3.3.1.6 annual rate
3.2.23 anti-metal allergy watch
3.2.22 anti-nickel allergy watch
3.2.1 [AQ]
3.4.3.2 auto calendar
3.4.2.3 automatic chronograph
3.4.2.3 [auto chronograph]
3.4.2.3 [auto chrono]
3.4.6.5 auto return
3.4.6.1 automatic
3.4.6.14 automatic power generating system
3.4.1.9 automatic reception
3.4.1.10 automatic tuning function
3.4.1.10 [auto tuning]
3.3.5.2 autonomy

[B]

3.4.6.7 battery life indicator
3.4.6.13 beep sound
3.4.6.7 [BLD]
3.2.21 braille watch/clock
3.5.2.15 buckle

[C]

3.4.3.1 calendar
3.1.14 caliber
3.5.1.9 capacitor
3.2.11 carillon clock
3.2.25 carousel watch
3.5.2.1 case
3.1.11 casing
3.1.15 chablon
3.4.6.19 charging time
3.2.27 chronograph
3.2.26 chronometer
3.5.2.16 clasp
3.1.5 clock
3.2.3 combination quartz
timekeeping instrument
3.2.3 [CQ]
3.5.2.5 crown
3.2.10 cuckoo clock

[D]

3.4.4.2 daily alarm
3.3.1.3 daily rate
3.3.1.14 daily variation in daily rate
3.4.1.18 daylight saving time ON/OFF
selection function
3.2.6 desk clock
3.5.2.12 dial
3.2.2 digital quartz
timekeeping instrument
3.4.2.1 diving time indicator
3.2.2 [DQ]
3.3.1.7 drift
3.4.1.18 DST ON/OFF
3.4.1.6 dual time

[E]		[L]	
3.1.7	electric timekeeping instrument	3.4.2.5	lap-time counter
3.1.8	electronic timekeeping instrument	3.1.17	leap second
3.4.6.16	energy depletion forewarning	3.4.6.18	light
	function	3.1.12	ligne
3.4.6.17	energy save function	3.1.12	line
		3.4.2.7	log data
3.3.2.4	enhanced water resistant	3.3.1.9	logical regulation
	for daily use		
3.5.1.11	escapement	[M]	
3.5.2.11	escape valve	3.3.3.1	magnetic resistance
		3.5.2.10	magnetic shield plate
[F]		3.3.3.2	magnetic shield
3.1.16	frequency	3.4.1.8	manual reception
3.4.3.3	full auto calendar	3.2.11	marionette clock
3.4.1.16	Fukushima low frequency office	3.1.6	mechanical
3.4.1.16	Fukushima signal		timekeeping instrument
		3.2.23	metal allergy resistant watch
[G]		3.4.6.4	mode
3.4.5.4	grand strike	3.5.1.6	monitor battery
		3.3.1.4	monthly rate
[H]		3.4.3.4	moon phase
3.2.13	hall clock	3.1.10	movement
3.4.1.2	hands reset to original position	3.1.13	movement fitting
		3.4.4.5	multi alarm
[I]		3.4.1.19	multiband
3.5.2.14	indicator ring	3.2.18	multifunction
			timekeeping instrument
[J]		3.2.17	multi-hands
3.5.1.4	jewel		timekeeping instrument
[K]		[N]	
3.4.1.17	Kyushu low frequency office	3.2.22	nickel allergy resistant watch
3.4.1.17	Kyushu signal	3.3.2.2	non water resistant
		3.3.1.13	normal usage accuracy

[O]		3.5.2.9	ring
3.5.2.2	one-piece case	3.5.2.4	rotating bezel
3.4.4.3	one shot alarm		
3.3.1.11	operational temperature range	[S]	
3.4.6.15	overcharge prevention function	3.2.31	satellite radio-controlled watch/clock
[P]		3.2.31	satellite synchronized (satellite-sync) watch/clock
3.4.6.12	pace maker		
3.5.2.13	photoluminescence		
3.2.5	pocket watch	3.5.2.6	screw down crown
3.3.5.2	power reserve	3.5.2.8	screw down push button
3.4.6.6	power reserve indicator	3.5.1.8	secondary battery
3.4.6.17	power save function	3.4.1.5	seconds hand stop
3.3.5.1	practical battery life	3.4.1.1	seconds zero reset
3.5.2.7	push button	3.5.2.3	see-through case back
		3.5.2.3	[see-thru case back]
[Q]		3.5.1.3	setting stem
3.1.9	quartz timekeeping instrument	3.5.1.10	shock-absorber
3.4.3.5	quick calendar correction	3.3.4.1	shock resistance
3.4.1.4	quick correction function of time difference	3.3.4.1	[shock resistant watch]
3.4.1.3	quick correction of time	3.2.30	skeleton watch/clock
		3.4.4.4	snooze
		3.5.1.7	solar cell
[R]		3.2.15	solar cell timekeeping instrument
3.2.14	radio-controlled watch/clock	3.2.15	solar-powered watch/clock
3.3.1.2	rate	3.4.5.5	sonuri
3.4.1.11	reception level display function	3.4.6.11	sound monitor
3.4.1.13	reception ON/OFF function	3.4.2.2	sound timer
3.4.1.12	reception result confirmation function	3.4.2.8	split second
3.5.1.8	rechargeable battery	3.4.2.4	split-time counter
3.4.1.7	reference position	3.4.1.14	standard time electric wave
3.3.1.8	regulation	3.4.1.14	standard radio wave
3.4.5.3	repeater	3.4.1.14	standard-time and frequency-signal emission
3.4.3.6	reverse calendar	3.3.1.1	state
3.4.6.8	rhythmical motion	3.4.6.10	step motion second

3.4.6.10	stepping motion second	3.3.2.3	water resistant for daily use
3.5.1.1	stepping motor	3.3.2.7	water resistant for diving
3.2.28	stop watch	3.3.2.6	water resistant for saturation diving
3.4.5.5	striking mechanism	3.3.2.5	water resistant for scuba diving
3.4.5.2	striking shut off	3.5.1.2	winding stem
3.4.3.7	sun and moon	3.2.16	world timekeeping instrument
3.4.6.9	sweep motion second		
3.4.6.9	sweeping motion second		
3.4.6.3	system reset		

[T]

3.2.6	table clock
3.4.2.6	tachymeter
3.2.20	talking watch/clock
3.3.1.9	theoretical regulation
3.3.1.10	thermal compensation
3.1.3	time counter
3.1.2	timekeeping instrument
3.2.19	timekeeping instrument with small seconds hands
3.1.1	time-measuring instrument
3.4.2.1	[time preselecting device]
3.2.29	timer
3.2.24	tourbillon watch
3.2.9	travel alarm clock
3.2.9	traveler's clock
3.5.1.5	trimmer

[U]

3.3.1.12	usage temperature range
----------	-------------------------

[W]

3.2.7	wall clock
3.1.4	watch
3.2.4	wrist watch
3.3.2.1	water resistance